

～男女がともに活躍する社会の実現を目指して～
県からのお知らせ編

令和6年度 千葉県男女共同参画推進事業所表彰 受賞事業所 取組紹介

奨励賞 株式会社櫻想

事業概要 訪問介護事業、高齢者支援事業、生活困窮者支援事業
設立 令和3年(2021年)
代表 代表取締役 諸橋 正哉
所在地 市原市五井 2502
従業員数 14名
令和6年6月1日時点



動画でも紹介しています



～受賞事業所の優れた取組を紹介します～

○育児休業取得者との密なコミュニケーションにより、復職への不安を払拭

規則や制度に頼ることなく、一人ひとりが希望する働き方のできる限り対応している櫻想。そのベースになっているのが、定期的な面談です。諸橋社長自身が従業員の希望に丁寧に耳を傾け、密なコミュニケーションを心がけています。その結果、櫻想の事務所はとことんアットホームな環境に。育休中の従業員が研修や勉強会に参加したり、気分転換にフラットと立ち寄りたりするなど“会社に行きたくなる”雰囲気醸成。育休を取得した従業員は「育休中も繋がりがあり、空白期間もほとんどなかった。復職もスムーズでした。」と語ります。



従業員との密なコミュニケーションを心がけることで、アットホームな職場づくりを推進。

○「子連れ勤務」OK！事業所内が託児所のような環境に



従業員が連れてきた子どもの世話を仲間の従業員が積極的に手伝い、まるで“実家”のような雰囲気の職場に。

「子育てを優先しながら働きたい」「できれば保育園には預けたくない」など、育児と仕事の両立に悩みは付き物です。そこで櫻想では、職場や現場に子どもを連れて働くことができる「子連れ勤務」を導入しているほか、子連れでの勤務を許可するだけでなく、お菓子やおもちゃを用意して事業所内が託児所のような環境に。仲間の従業員も積極的に子どもの世話を手伝い、まるで“実家”のような雰囲気を醸し出しています。現在2歳と5歳の子どもを預ける従業員からは「訪問介護から帰ってくると、誰かがオムツを替えていてくれたり、寝かしつけてくれていたり、本当に助かっています」との声がありました。

○一人ひとりの事情に合わせ、希望する勤務シフトへフレキシブルに対応

慢性的な人手不足が課題になっている介護業界。従業員に少しでも長く働いてもらうためにも「一人ひとりの事情や都合に合わせて柔軟に対応していくことが大切と考えています」と語る諸橋社長。ある従業員は趣味を優先した勤務シフトを求め、またある従業員は子連れでの勤務を希望するなど、理想とする働き方は人それぞれ。それらに応えることで、設立とほぼ同時に入社した従業員からは「自分のライフスタイルに合わせて今まで働き続けることができた。これからも働き続けたい。」との声が上がっています。



趣味を優先した勤務、子連れでの出勤など、従業員一人ひとりの事情や都合に合わせて柔軟に対応している。